

危険物取扱者試験(乙種第4類) 合格講座《前期》《後期》

取得難易度

★★★★★

資格種類

国家資格

ガソリン、軽油、灯油など身近な危険物を取扱う職場で活躍できる!

❖ 講座内容

危険物とはガソリン、灯油、印刷インク、火薬の原料等、火災の原因になりやすい物品のこと。

各種施設でこれらの物品を扱う管理責任者が「危険物取扱者」です。近年ではガソリンスタンドは勿論のこと、建築材からハイテク機器まであらゆるメーカーで危険物が使われているので、ますます活躍の場は広がっています。危険物は6種類に分類されており、このうち第4類の危険物を扱うことの出来る資格が「乙種第4類危険物取扱者」です。流通量からみた場合、危険物はガソリン、灯油等第4類に占める割合が圧倒的に多く、さまざまな業界で活躍が期待されています。

この講座は初めて勉強する方を対象に、基礎の基礎から始めます。実生活に結びついたわかりやすい解説により、短期合格を目指します。

❖ 募集要項

申込期間	【前期】4/11(月)～4/22(金) 【後期】6/6(月)～9/16(金)
定員	50名(最少開講人数:10名) ※最少開講人数に達しない場合中止となる場合があります。
受講料	7,500円(テキスト代を含む) ※合格すると一部キャッシュバック(P.36)

❖ 試験ガイド

学内での試験申込	可 ☐ ・ 不可 ☒ (個人で申込)
受験資格	制限なし
目標試験日	【前期】7/3(日)または7/10(日)予定 【後期】2023 1/15(日)または1/22(日)予定
合格発表	【前期】7月下旬 【後期】2023 2月上旬
合格率	36.1% (2021年4月～11月)
受験料	4,600円 ※申請すると補助が受けられます(P.36)

講師



坂倉 元

❖ 講座日程

【前期】開講期間 5/11～6/22 全13コマ

日数	開講日	時 限	コマ数	内 容
1	5/11(水)	5	1	基礎的な物理学および基礎的な化学① 基礎的な物理学
2	5/13(金)	5	2	基礎的な物理学および基礎的な化学② 基礎的な化学
3	5/18(水)	5	3	基礎的な物理学および基礎的な化学③ 燃焼理論 消火理論と設備
4	5/20(金)	5	4	演習①
5	5/25(水)	5	5	危険物の性質ならびに その火災予防および消火の方法① 危険物の分類と第4類危険物
6	5/27(金)	5	6	危険物の性質ならびに その火災予防および消火の方法② 危険物の分類と第4類以外の危険物
7	6/ 1(水)	5	7	演習②
8	6/ 3(金)	5	8	危険物に関する法令① 危険物に関する法令と各種申請
9	6/ 8(水)	5	9	危険物に関する法令② 製造所等の構造・設備の基準 (1) 危険物に関する法令と各種申請 (2) 製造所等の構造・設備の基準 (1)
10	6/10(金)	5	10	危険物に関する法令③ 製造所等の構造・設備の基準 (2) 貯蔵・取扱いの基準
11	6/15(水)	5	11	演習③
12	6/17(金)	5	12	模擬試験と解説①
13	6/22(水)	5	13	模擬試験と解説②

【後期】開講期間 10/3～12/12 全13コマ

日数	開講日	時 限	コマ数	内 容
1	10/ 3(月)	5	1	基礎的な物理学および基礎的な化学① 基礎的な物理学
2	10/17(月)	5	2	基礎的な物理学および基礎的な化学② 基礎的な化学
3	10/24(月)	5	3	基礎的な物理学および基礎的な化学③ 燃焼理論 消火理論と設備
4	10/28(金)	5	4	演習①
5	10/31(月)	5	5	危険物の性質ならびに その火災予防および消火の方法① 危険物の分類と第4類危険物
6	11/ 7(月)	5	6	危険物の性質ならびに その火災予防および消火の方法② 危険物の分類と第4類以外の危険物
7	11/11(金)	5	7	演習②
8	11/14(月)	5	8	危険物に関する法令① 危険物に関する法令と各種申請
9	11/21(月)	5	9	危険物に関する法令② 製造所等の構造・設備の基準 (1)
10	11/28(月)	5	10	危険物に関する法令③ 製造所等の構造・設備の基準 (2) 貯蔵・取扱いの基準
11	12/ 5(月)	5	11	演習③
12	12/ 9(金)	5	12	模擬試験と解説①
13	12/12(月)	5	13	模擬試験と解説②

5時限/16:20～17:50